

学生向け公開講座
スポーツ業界へのはじめの一步
～新卒1年目が語る学生のうちにすべきこと～

sports alliance

朝比奈 大輔

ASAHINA

DAISUKE

一般財団法人スポーツアライアンス
桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部卒



sports
alliance

大学一年生

大学のトレーナー部に入部するもなかなか活動には出ず、幽霊部員に。将来やりたいことが明確に分からず、スポーツに関われば良いなとぼんやりと考える。

大学二年生（スポアラでインターン開始）

春休みに参加した学生トレーナーイベントがきっかけで、トレーナーを目指す。資格も数個取得。高校ラグビー部への帯同、一般の傾けの姿勢改善教室を開催。大学のトレーナー部へも積極的に参加し、他大学との交流会も企画。この時期から、外部のイベント、セミナーにも積極的に参加。春休みにスポーツアライアンスでのインターンを開始。

大学三年生

イベントのチラシ作成やバナー作成を主に担当。デザインの楽しさに気づく。自分用のパソコンもこの機会に購入。トレーナーよりデザインの方をやりたいと気づき始める。3月には人生初の海外へ。

大学四年生

大学では、10大学合同の運動生理学ゼミ合同セミナーの幹事校のリーダーを務める。5月にスポーツアライアンスから内定をもらう。6月から動画編集を始め、とにかく編集しまくる。トレーナー協会では6月から広報のアルバイトを開始。

伊藤 妃芽香

ITO

HIMEKA

株式会社クロス・ビー
女子プロゴルファーのマネージャー
中京大学スポーツ科学部卒 陸上競技部(長距離)



CROSS-BEE Co.,Ltd

大学一年生

スポーツ推薦で大学に入学したこともあり、部活漬けの毎日。度重なる怪我で治療を優先し授業を休むこともしばしば。そんなTHE体育学生な生活を送っていた。

そして、何も行動しないのに大口を叩く口だけ女だった。

大学二年生

大学2年も大学1年とほぼ同じ生活をしていた。1つ挑戦したこととしては、春休みに大学主催の海外マネジメント研修でアメリカに8日間向かう。アメリカに行きアメリカスポーツの大きさ、大学スポーツの盛り上がり、スポーツの日常性に驚く。アイスホッケーの試合を観戦しスポーツ業界に入ることを心に決める。

大学三年

スポーツ業界について情報を集め始め、就職したい会社を見つける。その会社に就職するために大きな一歩を踏み出し、インターンを開始する。ほぼ同時期にスポーツアライアンスに出会い、スポーツアライアンスでは実践力を磨くために日々活動する。この時期から愛知⇄東京の夜行バス生活が始まる。

大学四年生

就職活動とスポーツアライアンスでの活動を主にしていった。授業も少なくなっていることから東京に住んでいる姉の家に居候。授業があるときのみ愛知に帰るという生活。10月に現職の会社から内定をもらう。その後職場でのアルバイトをしながら入社に向けて準備をし始める。

新部 遥希

N I B E

H A R U K I

特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会
国土舘大学体育学部卒 男子ソフトボール部
中学・高校の体育免許取得



大学一年生

大学でソフトボールと保健体育の教員免許を取得するためにAO入試で入学した。2年生の時にコースを決める際にスポーツトレーナーコースに興味を持った。コースに関して知るために大学が主催していたセミナーに参加した。コースの先輩にトレーナー講座も受けた方が良いよと言われ2年次に受ける事を決意した。

大学二年生 (スポアラでインターン開始)

トレーナーコースに進学しスポーツトレーナーを目指すようになった。また、学校の資格講座のトレーナー講座を受講しスポーツアライアンスの脇坂さんと出会った。この日をきっかけに「ノートを取る」日々が始まった。僕にとっては大変な日々だったが自分を変えれた思い出の日でもある。部活では、アップとダウンを担当していた。1月にパラスポーツ選手と出会った。障害を持っている人の味方が変わった。その後は、伴走を行うようになった。

大学三年生

パラスポーツの世界へ！2020東京パラリンピックを選手と目指す。ゴールボールの練習にも一緒に参加するようになった。子供の指導をしたいと思いスキー合宿や宮崎にも行った。2月にはラオスにパラスポーツを学びに行った。振り返って見ると部活にはあまり時間を使っていなかったかもしれない。自分の興味があるスポアラのインターン・パラスポーツ・トレーナーなどに関わるために時間を使っていた毎日だった。

大学四年生

パラスポーツでは、選手のサポートとして体験会や講演のサポートを行った。また、日本財団パラリンピックサポートセンターが行なっている「あすチャレスクール」や「パラアリーナ」をスタッフとして働いた。アジアパラ競技大会に記者として現地で選手の取材をしました。

新卒でパラスポーツの協会に就職したいと思うようになりました。募集の締め切りは過ぎていたが現在の就職先に募集書類を送付しました。すると連絡がきて、面接や現場実習などを終え協会ではバイトとして働き現在の就職先に就職しました。

- ・ラオスの教育スポーツ大臣の運転手を行なった。
- ・インカレでは、レギュラーとしてベスト4で終わることができた。

なぜ、スポーツ業界に入ろうと思ったか？

朝比奈

- 1、スポーツが好きだから
- 2、様々な職種があることを知れた
- 3、大好きな人たちと仕事がしたかった

なぜ、スポーツ業界に入ろうと思ったか？

伊 藤

- 1、自分の気持ちに素直になった
- 2、スポーツ業界に入るものだと思っていた
- 3、アメリカでのスポーツ観戦

なぜ、パラスポーツの業界に入ろうと思ったか？

新 部

- 1、自分の知らない世界を知ることができた
- 2、パラスポーツを多くの人に広めたい
- 3、自分の強みだと思った

行動する一歩目に何をしたか

朝比奈

- 1、自分との約束を決めた
- 2、知らない環境に飛び込む
- 3、成功か経験かを考える

行動する一歩目に何をしたか

伊 藤

- 1、決める
- 2、一歩を踏み出した後の事を考える

行動する一歩目に何をしたか

新 部

～何がきっかけでパラスポーツの世界へ？～

東京パラリンピックを目指している
選手の練習に見行くけど行く人？

という連絡に反応できたから

大学時代に何をしていたか？

朝比奈

- 1、スポーツアライアンスインターン
- 2、トレーナー活動
- 3、人に会いに行く

大学時代に何をしていたか？

伊 藤

- 1、部活
- 2、スポーツイベント企画会社でのインターン
- 3、スポアラインターン

大学時代に何をしていたか？

新 部

- ・ 部活（学連もやっていた）
→ インカレ準優勝2年連続2回・ベスト4を1回
- ・ こどもの指導
→ Tボール・宮崎へ・スキー
- ・ パラスポーツ（障害者スポーツ）
→ 授業・体験会・大会・取材・合宿・自分自身が体験
- ・ スポーツアライアンスのインターン

スポーツアライアンスで インターンをしてみて

朝比奈

- 1、自分の普通があなたの才能
- 2、大好きな仲間と仕事ができている

スポーツアライアンスで インターンをしてみて

伊 藤

- 1、 成功体験ができた
- 2、 失敗の捉え方が変わった
- 3、 伊藤妃芽香という人間が成長した

スポーツアライアンスで インターンをしてみて

新 部

- 1、文字が書けるようになり、喋れるように
- 2、好きなことを仕事にする事
- 3、一生付き合える仲間